

平成28年美濃加茂市教育委員会 6月定例会 会議録

1 開会日時及び場所

平成28年6月16日（金）午後3時00分から午後4時25分まで
美濃加茂市役所分庁舎4階 第1会議室

2 出席者

（教育委員）

委員長 渡邊 須美樹
委員 矢島 良子
委員 加納 義章
委員 安江 ちか子
委員 鹿野 久美子
教育長 日比野 安平

（事務局）

事務局長 可児 靖教
学校教育課長 古川 一男
教育センター一次長 中島 永至
教育総務課課長補佐 長谷川 壮重

3 開会 午後3時00分

4 議事日程等

（1）教育委員長あいさつ

（2）教育長報告

（3）3月臨時会会議録の承認について

（4）議事

議第1号 いじめ防止対策基本方針に対する教育委員からの意見について

（5）報告事項

（6）その他

会 議 録

(1) 委員長あいさつ

渡邊委員長

※委員長から開会のあいさつ

(2) 教育長報告

日比野教育長

※教育長からの報告

- ・通信機器の進歩が人間の能力を超えてしまっている。子どもたちが自分で判断できる力を着けていく必要がある。
- ・夢スポーツ（トップアスリート）の講演を5月末、伊深小学校と双葉中学校で行った。それぞれ山あり谷ありの人生を歩まれており、貴重な話を聴くことができた。
- ・6月には西中学校でキックボクシング、サッカー、野球選手を招いての講演会を予定している。話が上手い方達である。
- ・6月1日、美濃加茂市まち・ひと・しごと創生総合戦略「カミーノ」のキックオフ行事として農業女子をテーマとした討論会があり、安倍総理夫人が参加された。中学生らも参加し、良い経験となった。
- ・6月4日、中山道写生大会の表彰式があった。市内小学校の現役教員も参加しており、教師が地域の行事に加わることは良い。
- ・6月11日、中体連陸上大会があった。西中学校の井戸さん、東中学校の安達さんの走りは注目されていた。
- ・6月18日には、少年の主張美濃加茂大会が開催される。
- ・中日文化賞の授賞式に参加した。受賞者は、私が高等学校教員の頃の教え子であるが、いじめられっ子であった。友達と将来の夢を語り合っていたとのこと。素晴らしい功績を残すような人物に成長し、大変嬉しい。

(3) 3月臨時会会議録の承認について

渡邊委員長

それでは、3月臨時会会議録の承認につきまして、事前に資料をお届けしてあります。何かご意見はございますか。

矢島委員

人事異動の議題の際には、会議が非公開でしたので、会議録も非公開ということでしょうか。

可児事務局長	会議が非公開の議事につきましては、会議録も非公開とさせていただきます、議事が公開のものは会議録にも記載をいたします。
渡邊委員長	いかがでしょうか。3月臨時会の会議録について、承認ということでもよろしいでしょうか。
	※「はい。」の声あり。
渡邊委員長	それでは、承認ということでもよろしく申し上げます。

(4) 議事

議第1号 いじめ防止対策基本方針に対する教育委員からの意見について

渡邊委員長	では議事へ入ります。 議第1号、いじめ防止対策基本方針に対する教育委員からの意見について、事務局から説明をお願いします。
古川学校教育課長	※美濃加茂市いじめ対策審議会の答申案について説明。 ・4つの重点がある。 1 いじめの未然防止。加害者を作らない。 2 いじめを確認したときは早期に組織的に対処する。 3 いじめを通報した子どもが次の被害者にならないような対策。 4 市民が理解しやすい表現とする。
渡邊委員長	ご説明をいただきました。資料は前もってお手元に届いておりましたので、ご意見等をいただければと思います。 1つ質問ですが、美濃加茂市におけるいじめ防止等のための基本的な方針というのはどういう位置付けになるのですか。
古川学校教育課長	いじめ防止対策推進法の規定及び美濃加茂市いじめ防止対策推進条例に基づき、市としていじめの防止等のための政策の基本的な考えその他いじめの防止等のための対策の推進に必要な事項について基本的な方針を持つということです。 そして、審議会で審議された基本的な方針を市長部局へ進達いたします。
安江委員	審議会の委員の皆さんは、いじめについて分かってみえると思いますが、美濃加茂市におけるいじめの認知件数等、市のいじめの状況を理解してもらえるような情報が示されているのでしょうか。他の会議の場では、そういう情報を表に出してしまっても良いのかという意見を言われ

	<p>る方もみえます。未然防止という意味で事前に認知するという事で、件数は増えていると思います。実際、少年の主張などで最近はいじめを題材にした作文があります。小学生の頃にいじめられていて、中学生になって私はこんなに頑張っているという作文になるわけですが、やはりデリケートな問題です。私たち教育委員が学校訪問して子どもの様子を見ても学校としては子どもたちの良い姿ばかりを見せてくれますので、なかなか実態が分かりづらいと思います。ですから、いじめに関する資料がいただけると良いと思います。</p>
古川学校教育課長	<p>具体的な数字は教育センターで集計をまとめております。市内の小中学校におきましてもいじめの案件の認知件数はあります。ただし、子どもの命に係わるような重大な事態というものは美濃加茂市の中では起きていないと認識しております。</p>
安江委員	<p>起きてからでは遅いですが、実際に通信機能付きのゲーム機やSNSにまつわる問題は、可茂管内でも起きています。今や、インターネットが出来るゲーム機やパソコンを子どもたちは持っているわけです。スマートホンや携帯電話が無いと言っても、インターネットが使用できる環境で子どもは育っているのだと思いました。</p>
日比野教育長	<p>私はいじめの件数の集計を見ていますが、教育委員さん方にお伝えしていないのであればお伝えしないといけない。何パーセント解消したかを示す「解消パーセント」というような数値もあります。</p>
安江委員	<p>以前は、生徒指導の先生が、不審者情報、交通事故対策だけでなく、いじめに関する事についてもお話しされていたのですが、数字的な話をすると却って驚かされてしまうからなのか、最近はいじめの話はなくなりました。</p>
古川学校教育課長	<p>数値につきましては2月の教育委員会定例会の時に教育センターの資料の中で提示させていただいております。また、本日配布しました教育センター要覧にも記載されております。</p>
可児事務局長	<p>要覧には、美濃加茂市の状況と過去3年間の数値が掲載されております。</p>
古川学校教育課長	<p>昨年度も集計ということで、双葉中学校を含めたいじめの実態について最終的な数字をお示ししております。</p>
日比野教育長	<p>この表に解消率として数字が書いてあるのですが、何をもって解消としたかというのは非常に難しいわけですから、ぜひその点も配慮してい</p>

かなければと思っています。そういう話は時々現場の先生方にも申し上げます。

渡邊委員長

他にご意見はありますか。

古川学校教育課長

基本的な方針の構成としましては大きく4つの章から構成されています。

第1章では、いじめについての定義。第2章では、美濃加茂市としてどのように動いていくかの方針。第3章では、市の方針を受けて学校ではどう動くかの具体的な方策。第4章では、重大事態が起こってしまった場合の子どもを救うための速やかな態勢について具体的に示すといった構成となっています。

日比野教育長

資料の15ページの一番下の行から16ページの上の行にかけてですが、「死亡した児童生徒の置かれていた状況として、いじめの疑いがあることを踏まえ、学校又は美濃加茂市教育委員会は、遺族に対して主体的に、在校生へのアンケート調査や一斉聞き取り調査を含む詳しい調査の実施を提案する。」と書いてあります。これは皆さん読まれて何を意味しているか分かっていたらありがたいです。アンケートや聞き取り調査の実施を保護者に提案するということです。

遺族に対して提案するという事は、いじめという問題の根深さから、被害者に対していろいろ配慮しなければいけないことが多いわけで、単に調査すれば良いということではないということなんです。

古川学校教育課長

そのために、ご遺族からの了解をいただく必要があります。

日比野教育長

調査をしているうちに亡くなった被害者に対して重ねて誹謗中傷されることもあり得ますし、いじめを知っていて傍観していた子どもが、自責の念にかられて自殺することもあります。小学生が中学校へ進学し、中学生が高校へ進学していくと、いじめる側といじめられる側が逆転することもありますので、調査をする時によほど被害者の親さん・関係者と話し合っ慎重に行わなければいけないということです。

また、16ページには、「いじめを受けた児童生徒が就学する学校の指定の変更や区域外就学等、いじめを受けた児童生徒の支援のための弾力的な対応を検討する。」としています。小規模特認校制度も1つの手段になることも考えられます。

いじめが発生する場所は様々ですが、親も、学校の先生も、地域の人も分からない場合があります。子どもたちはなかなか言ってくれません。告げ口をしたということで、逆にいじめられるということがありますから、本当に慎重に扱わないといけないということです。

渡邊委員長

このいじめ防止等の基本的な方針に関しては、審議員の先生方が本当に集中して見ていただいていますし、事務局もいろいろ表現や言葉使いを慎重に選んで作っていただいていますので、そういう考えを盛り込むという趣旨は全て集約された形になっていると思います。ですから、実際に運用していく場合にはいろんなことが出てきますので、特に重点的にお願いしたいことなどのご意見がいただければ良いのではと思います。

私が特に思うのは、いじめが起きるのは学校の可能性が一番ありますので、第3章のいじめ防止等のために学校が実施すべき施策が記載されていて、学校ごとに基本方針を定めなさいということが書いてあって、各学校は基本方針をホームページに載せたりしていますが、やはりそれが各先生方に周知徹底して緩みの無い考え方でやっていただけると非常に有り難いと思います。今日の資料の中にも各学校の方針が記されていても良いのではと、各学校の良いところ悪いところがあると思いますので、お互いに切磋琢磨していじめに取り組んでいただければ精度が上がってくるのではないかという気がします。

古川学校教育課長

ただ今委員長がご指摘されました点につきましては、実は、審議会で特に話題が出たところであります。そして審議会で出された意見を受けまして、付け加えた箇所が4つほどあります。

1つ目は、学校が策定した学校基本方針は地域に対し、PTA総会の場や学校便り、学校のホームページ等も積極的に活用し、積極的に広げていかなければならないこと。

2つ目に、いじめの早期対応について、その日のうちに対応するようなそういう危機管理態勢を市としても持っていなければならないこと。

3つ目に、学校におけるいじめ防止の対応について、子ども自身に自尊感情を育て、いじめの加害者を作らないようにすること。

4つ目に、いじめに関する情報を提供できる子どもを育てる必要があり、その子たちを守っていかなければならないこと。

渡邊委員長

いかがでしょうか。その他に特にご意見等が無ければ、このまま原案のとおりで市長部局の方へお送りするというところでよろしいでしょうか。

※「異議なし」の声あり。

渡邊委員長

それでは、議第1号は承認ということでお願いします。
次に報告事項に進みます。教育センターからお願いします。

(5) 報告事項

中島センター次長	<p>※配布資料に基づき教育センターの活動について報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月、7月、8月の研修講座について ・ 不登校支援相談の状況について（報告） ・ 発達相談について（報告）
渡邊委員長	<p>資料を見ますと、不登校児童生徒数が、平成24年から25、26、27年と、24年と比較して倍以上になっています。その原因もありますが、平成24年以前はどうだったのか。平成24年以前から増え続けているのか、24年以前も多かったのが、市内大企業の撤退などの影響で一時外国籍の児童生徒が実数として減ったということもあるかも知れない。ですからもし資料があれば、そういう長い年数の間での増減や原因を特定するなど調べていただければと思います。</p>
中島センター次長	<p>資料を探してみます。</p>
渡邊委員長	<p>続きまして、学校教育課長、お願いします。</p>
古川学校教育課長	<p>※6月後半、7月の行事予定について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員による学校訪問
渡邊委員長	<p>その他になりますが、新任教育委員の研修について資料が配布されています。</p>
古川学校教育課長	<p>※平成28年度新任教育委員・教育長研修開催要項について説明。</p>
渡邊委員長	<p>それでは次回定例会の開催について、日程をお願いします。</p>
	<p>※各委員の予定確認、日程調整</p>
可児事務局長	<p>では、次回7月の定例会は、7月29日の午後1時30分から、場所は同じ第1会議室ということで開催させていただきますのでよろしく願いいたします。</p>
渡邊委員長	<p>ありがとうございました。定例会はこれで終了いたします。</p> <p>ここで、加納委員さんが6月末でご退任となりますので、定例会としては今回がご参加最後となります。加納委員さんから一言ご挨拶をいただければと思います。</p>
加納委員	<p>今月末をもちまして退任させていただきます。長い間お世話になり、ありがとうございました。本当にあつと言う間の8年でございました。</p>

市の教育に対して自分が役に立ったかと言われると全然自信が無いですが、私の人生においては大変有意義であっていろんなことを勉強させてもらいましたし、子どもを同時進行で育てさせていただいたんですけども、非常に役に立つことが多かったのです。是非そういう経験を多くの人にしていきたいと思っています。

学校訪問では最初の頃は何も分からなくてかなり辛口なこと、思ったことをばんばん言ったような気がします。教育委員会のことや先生の大変さが分かってくるにしたがって段々甘口になっていく自分がいて、ぼちぼちダメだになっていうふうには思っておりましたので、まだ経験が浅い委員さん方は是非辛口でご意見を出していただきたいと思います。

そうは言いましても満了日とその前日もダブルヘッダーで学校訪問を用意していただいておりますので任期満了までは精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。定例会としては本日が最後でございますので皆さまにお礼を申し上げまして挨拶としたいと思います。本当にありがとうございました。

各委員、事務局員

お疲れさまでした。

渡邊委員長

それでは6月の定例会をこれで終了します。

閉会 午後4時25分